

第2号議案資料

平成27年度

# 事業報告書

社会福祉法人 東湖園  
法人本部  
特別養護老人ホーム東湖園  
通所介護センター東湖園  
居宅介護支援事業所東湖園  
在宅介護支援センター東湖園  
グループホーム百歳万歳  
あかつき保育園

〒311-1504

茨城県銚田市安房1670-12

TEL 0291-33-6700

FAX 0291-33-3837

E-mail [tokoenv@jasmine.ocn.ne.jp](mailto:tokoenv@jasmine.ocn.ne.jp)

H P <http://www.tokoenv.hello-net.info/>

# 目 次

I	社会福祉法人東湖園総括	．．．．． 3 ページ
II	各事業所の事業報告	．．．．． 5 ページ
1	特別養護老人ホーム東湖園	．．．．． 5 ページ
	①サービス基本方針	
	②本館介護室	
	③新館介護室	
	④介護室共通項目	
	⑤医 務 室	
	⑥厨 房	
	⑦相 談 員	
	⑧職員研修について	
	⑨各種実績一覧表等	
	⑩消防訓練について	
2	通所介護センター東湖園	．．．．． 25 ページ
3	居宅介護支援事業所東湖園	．．．．． 27 ページ
4	銚田市在宅介護支援センター東湖園	．．．．． 29 ページ
5	グループホーム百歳万歳	．．．．． 32 ページ
6	あかつき保育園	．．．．． 37 ページ
7	あかつき児童クラブ	．．．．． 41 ページ

# I 社会福祉法人東湖園

## 1 総 括

### 地域において社会福祉の発展に貢献できるサービスを展開する

おかげさまで東湖園では27年度におきましても、2名の介護福祉士と3名の介護主事を輩出することができました。

施設サービス及び居宅サービスのいずれにおいても、サービスの質を確保していくためには、サービスを提供する人材の確保と資質及び専門性の向上が非常に重要な課題であり、今後も介護職員等に対し、積極的に研修に参加するなどし、資格取得やスキルアップを目指してゆきたいと思えます。

近年では高齢化の進展とともに、一人暮らしの高齢者や高齢者夫婦のみの世帯の増加しており、高齢者の「孤立死」という痛ましいニュースが後を絶ちません。

また、高齢者に対する虐待、高齢者の閉じこもり、増加する認知症高齢者への対応、いざという時の救援体制の構築など、高齢者に関わる様々な問題が生じています。こうした中で、ひとり暮らしの高齢者が、住み慣れた地域で安全に安心して暮らし続けるためには、介護保険等の公的サービスだけではなく、地域全体で高齢者を見守る仕組みの構築が不可欠です。即ち、地域コミュニティと高齢者一人ひとりの繋がりが重要となります。

当園では、毎月高齢者世帯、一人暮らしの方の自宅を訪問し、安否確認を行いました。今後も、一人暮らしの高齢者やそのご家族が安心して生活できるように行政や地域住民等と連携し、地域の高齢者を日々見守っていくと共に、ご家族様とも随時連携し、サービスを提供していきます。地域福祉の一翼を担うことが東湖園のひとつの使命であると考えており、安心して、楽しく、親切がいっぱいで笑顔に満ちあふれた東湖園を目指していきます。

また、あかつき保育園も地域に根付き順調に園児が増えております。今後も人間として基本的な姿勢である「徳」を、身につける教育を特徴として努力していきます。

最後に本報告書は、平成27年度における特別養護老人ホームをはじめ、各在宅福祉サービス、保育園についての事業活動とご利用者様の状況についての報告書です。サービスの提供内容こそ違うものの、それぞれのサービスを提供する中で、各々のご利用者様に対して献身した職員の様子をご理解いただければ幸いに思えます。東湖園のご利用者様はもとより、広く地域、社会の声に対して常に耳を傾ける姿勢を持ち続け、今後とも地域における社会福祉の発展に貢献できるサービスを展開できるよう努力いたします。

地域の皆様、ボランティアの皆様等さまざまな方からたくさんのご支援を頂き、生きる喜び、生きる勇気をご利用者様に届いております。これからもたくさんのご支援をお受けできますよう、開かれた東湖園であることをお約束いたします

## 2 個別課題に対する報告

### (1) 経営方針の明確化

法人の経営方針を明確にし、その方針に基づいた中長期方針を打ち出しました。更に、創立時からあった「東湖園憲章」を施設の基本方針として初心忘れることなく引き継ぎ等で唱和し、「利用者中心のサービスの提供」をすることを啓発しました。方針の下、同じ目標に向け一丸となってさらなる努力をしております。

### (2) 加算体制を整備し経営の安定を図る

人員の数や配置により、加算の整備が難しくなっておりますが、今後も加算が算定できるよう職員の専門性等の向上を図り加算体制の整備に努めます。

### (3) 職員の資質の向上、専門性を高める

施設内外での研修への参加はもちろん、資格取得を奨励し職員の資質の向上を図りました。

### (4) 管理体制の強化

開設20年を超え設備機器の劣化による不具合の発生を予防するため、設備管理の徹底と、コスト削減の一環として太陽熱エネルギーを利用した設備も導入している。燃料費の削減とCO<sub>2</sub>の排出量の削減を見込む「人と環境にやさしい」東湖園を目指しました。

### (5) 福利厚生等についての検討

全国的に難しいと言われている福祉職員（介護、看護）の採用の問題は、今後もしばらく続きそうであり、東湖園においても「魅力ある働きやすい職場作り」を重点項目の1つとして考えていかなければなりません。職員の定着率のますますの向上を図るためにも、その対策の1つとして職員の福利厚生を充実させる検討を継続していきます。

## Ⅱ 各事業所の事業報告

### 〔特別養護老人ホーム東湖園〕

#### 1. サービス基本方針

特別養護老人ホーム東湖園では施設のご利用者様一人ひとりがその人らしく、安心し、ゆとりを持って生活をしていただけるよう、画一的なケアサービスの提供というスタイルではなく、ご利用者様に寄り添いながらそのニーズを丁寧に確認し、生活全体を支えていくというスタイルで、サービス体制やその内容を明確に示し、ご利用者様個々の残存機能を生かしながら施設での生活を楽しんで頂く為、さらに尊厳を持って自己決定の権利を尊重した生活を送っていただけるよう配慮している。そしてこのニーズに基づいた個別サービスの提供を行う事が出来るよう職員の専門性の向上に努め、組織間の連携強化を図り、ご利用者様の意欲的な生活を生み出すことを目指している。

#### 2. 本館介護室

##### ①食事について

楽しい雰囲気です食事を提供し、摂取量が少ない方には代替品を用意し、食べない方には時間をずらして食べて頂くなど行い栄養確保に努めました。

##### ②入浴について

入浴の時間を気にせず ゆっくりと入浴出来るように努めました。また、入浴の出来ない方は清拭等を行い清潔保持に努めました。

##### ③排泄について

オムツ外しをする為排泄データを取り、個々にあった時間にオムツ交換やトイレ介助を行い、不快感を和らげるように努めました。

##### ④リハビリについて

個別リハビリ計画書を作成し、リハビリを実施しました。また、生活の中におしぼりやエプロンたたみなどを取り入れ、残存機能の維持・向上に努めました。

##### ⑤行事・園外活動について

行事では園熟さんよりアンケートを取り入れ、希望に添った行事を実施し、生きがい作りに努めました。

園外活動については、家族会の協力のもと、希望先のアンケートをとり、園熟さんの意向や満足度についても確認し、実施する事が出来ました。

誕生会では、月一回あかつき保育園園児が来園され、歌やお遊戯の発表や手作りのプレゼントを頂き、交流を深める事が出来ました。また、おやつには季節にあった手作りのものを提供し、季節感を味わって頂く事が出来ました。

##### ⑥看取りケアについて

看取りケアを実施し、安心して過ごして頂く事が出来ました。

⑦事故防止について

施設内における危険予知訓練等の研修や事故後の対応等寮母会議で検討し、再発防止に努めました。

⑧年間行事について

- 4月 桜花見（東湖園園内）
- 5月 菖蒲湯、端午の節句（草餅作り）
- 7月 七夕祭、納涼際
- 8月 スイカ割り
- 9月 お月見、敬老会
- 10月 お月見、運動会、
- 12月 ゆず湯、クリスマス会
- 1月 新年会、塔ヶ崎観音様参拝
- 2月 節分
- 3月 ひな祭り

※毎月誕生会を実施（あかつき保育園児に来園して頂き、歌や踊りを披露して頂く。）

※地域催し随時参加

### 3. 新館介護室

#### (1) 個別ケア（ユニットケア）について

##### ① 24時間シート作成について

- ・ 24時間シートを作成し、園熟さん一人一人の生活のリズムの把握に努めました。

##### ② 起床・就寝について

- ・ その日の体調に合わせ、いつもよりゆっくり起きて頂いたり、ゆっくり休んで頂いたりと園熟さんのそれぞれのリズムで行いました。

##### ③ 口腔ケアについて

- ・ 誤嚥の危険性、感染症を防ぐ為に、手洗いや手指消毒、食後のうがい等を励行し、園熟さんの健康管理等に努めました。

##### ④ 排泄について

- ・ 園熟さん一人一人の排泄データを取り、個々にあった時間でのトイレへの声かけや誘導を行い、おむつ外しに取り組みました。  
オムツ交換でも、オムツ交換しているのが分からないようにする為、エコバックに必要物品を入れ、実施することでプライバシーの保護に努めました。

##### ⑤ 食事について

- ・ 食事時間は園熟さんのペースに合わせ、個々の生活習慣を大切にしました。  
また、食事の匂いを感じて頂けるよう、園熟さんの目の前でご飯を炊き、おかずを取りわけの手伝っていただきました。食器や湯のみは、瀬戸物を使用したり、自分の箸や湯のみを使い、家にいるような雰囲気作りに努めました。刻み食の方についても、初めから一律に刻むのではなく、その日の身体の状態や意向を踏まえながら行いました。

##### ⑥ 入浴について

- ・ マンツーマン入浴を行ったり、入浴剤や入浴時に音楽を流し、園熟さんにゆっくりと入浴時間を楽しんで頂けるように努めました。  
また、皮膚の疾患や体調不良の方は、代替日を設けるなどして、園熟さんの体調に合わせた入浴ができるよう配慮しました。

##### ⑦ リハビリについて

- ・ 個々に応じたリハビリテーション計画書を基に、東湖園独自のリハビリ体操や食前体操を行い、機能の維持・向上を目指しました。  
また、日常生活の中で、園熟さん自ら洗濯たたみやおしぼりたたみ、花の世話（水やり）等の生活リハビリにも取り組みました。

##### ⑧ ユニット費について

- ・ 各ユニットにおいて園熟さんの意向を踏まえながら、植木鉢や野菜の苗を購入し、日々の水やり等を手伝ってもらい、成長を共に楽しみました。誕生会では、季節の食材を活用し、おやつ作りを行い、各ユニットに特色を出すことができました。

⑨行事・クラブ活動について

- ・園外活動においては、家族会と協力しながら、行事の前後にアンケートを実施して、園熟さんの意向や満足度についても確認し、実施することができました。  
また、以前より続いている音楽療法や、手芸、カラオケ等を行い、園熟さんに生きがいをもって頂けるよう努めました。

⑩地域交流について

- ・園外に出て、市の敬老会や音楽祭など地域の行事にも積極的に参加したり、舞踊やフラダンス、受け入れ園熟さんが心を躍らせるような楽しみを味わって頂きました。  
また、あかつき保育園の行事にも参加し、園児との交流を深めることが出来ました。

⑪満足度調査について

- ・施設サービス利用に関するアンケートを実施して、ご希望内容を把握し、活動内容に取り入れてゆくことで楽しく感じて頂くことができました。  
また、園熟さんやご家族のご意見を真摯に受け止め、職員間で話し合ったことで、質の向上につなげる事ができました。

## (2) リスクマネジメントについて

- ・施設内においての危険予知訓練等の研修や外部講師によるリスクマネジメントの研修会を行いました。
- ・事故後もなぜ起きてしまったかを、毎月実施している寮母会議で検討し、ヒヤリハット報告書を提出し、情報を共有することで再発防止に努めました。
- ・感染症対策でも、各ユニット内に必要物品を設置することで、早急に初期対応を行うことができ、園熟さんの症状が重篤化することなく対応することが出来ました。

## (3) 看取りケアについて

- ・園熟さん、ご家族様の意向を最優先した看取りケアを実践する為に、状態が重篤でない時期にも、定期的にご家族様への情報の提供を行い、他職種共同のもと1名の園熟さんの終末期のお世話をさせて頂きました。また、現在も3名の園熟さんの看取りケアを行っています。



#### (4) 年間行事について

##### 平成 27 年度 新館行事実施状況について

月 日	行 事	内 容
4月3日～4月4日	桜見学・外食（園外活動）	銚田市運動公園にて桜を見学し、坂東太郎・はま寿司にて昼食を召し上がる。
4月9日	園内の桜見学	施設内の桜を見学し、おやつに手作りの焼きうどんを召し上がる。
4月30日	こいのぼり見学（園外活動）	霞ヶ浦ふれあいランドにて、こいのぼりを見学する。
5月2日～5月6日	菖蒲湯	菖蒲を入れ、入浴する。
5月8日	柏餅風どら焼きづくり	柏餅風どら焼き作りを行う。
5月16日	皐月祭見学	ほたるの里の皐月祭を見学する。
5月25日	ほこたつフェスティバル見学	子供達のダンスを見学する。
6月8日～6月10日	香り湯（入浴剤）	温泉のもと（入浴剤）を入れたり、音楽を流し、園熟さんにリラックスして頂く。
6月下旬～7月7日	七夕飾り	園熟さん一人一人に願い事を書いてもらい、七夕飾りを行う。
7月25日	納涼祭	夜店の食べ物を召し上がってもらったり、盆踊りして楽しむ。
8月5日	スイカ割り	スイカ割りを行う。
8月21日	塔ヶ崎観音様参拝	観音様の参拝に行く。
9月15日	敬老会	敬老の祝い・各種ボランティアによる余興 家族会協力の下、昼食に刺身を提供し、召し上がってもらう。
10月3日	あかつき保育園運動会	あかつき保育園の運動会に参加する。
10月15日	運動会	本館と合同で中庭で実施する。
10月24日	うまかっぺフェスタ見学（園外活動）	鹿島灘海浜公園へ見学に行く。
11月17日	おやつ作り	各ユニットごとに季節の食材を使用し、おやつ作りを行う。
11月18日	作品作り	各ユニットで、ちぎり絵など作品作りを行う。
11月29日	市民音楽祭見学（園外活動）	音楽祭を見学する。
12月22日～12月24日	ゆず湯	ゆずを入れ、入浴する。
12月25日	クリスマス会 忘年会	職員の余興やゲーム等を行い楽しむ。
1月13日	新年会	各ユニットで、福笑い、カルタ、だるま落とし等のレクリエーションを行う。また手作りのおやつを召し上がってもらう。
1月21日	塔ヶ崎観音様参拝	観音様の参拝に行く。
2月3日	節分	魔除け作成し、豆まきを行う。
2月13日	あかつき保育園発表会見学	保育園児の発表会の見学に行く。
3月3日	ひな祭り	各ユニットで、お菓子作りを行う。

毎月、誕生会を実施し、誕生者を祝う。またおやつに季節の食材を使用した職員手作りの料理やおやつを召し上がっていただく。  
各ユニットで、ベランダを活用し、野菜の苗や、花を植え、園熟さんにお世話を頂く。

## 4. 介 護 室（共通項目）

### （1）施設介護サービス計画の策定

施設介護サービス計画の策定には、ご利用者様個々の深い心理面にも着目し、ニーズの把握や課題を明らかにし、個別サービス計画を作成・実現・確認・改善をしました。

### （2）園外活動について

外出や外食などの実施については、ご利用者様と地域の交流という点のみだけでなく、当施設が地域に開かれたものであり、地域福祉の拠点としての役割を発信する機会として捉え、ご利用者様の希望や身体状況に応じ計画をし、ご利用者様の家族やボランティアの協力を得ながら実施しました。

### （3）クラブ活動、レクリエーションについて

ご利用者様のクラブ活動、レクリエーションについては、ご利用者様の要介護度や認知症の状態に応じてプログラムを企画・立案しました。折り紙、書道など季節感を大切にし、時にはボランティアの協力を得ながら行いました。

### （4）苦情処理について

ご利用者様、ご家族様からのサービスに対する苦情の対処については、「苦情対応マニュアル」に基づき苦情解決担当者により適切な解決を図りました。

### （5）介護事故予防対策

施設内で起こった事故については、事故の起こった背景、業務体制、生活環境の不備などに起因する事があり、これらを丁寧に確認する事を行い再発防止に努めました。また、その後の状況を追跡、防止策の効果を確認し、同様の介護事故が発生しないよう対応しました。

### （6）感染防止対策

感染症については、感染症対策委員会を設置し、マニュアルを作成し感染症の発生と拡大を抑えました。

### （7）認知症高齢者への専門的なケアの実施

認知症ケアの質の向上を図る為、認知症行動、心理症状への対応等、専門的なケアが行えるよう研修を実施しました。

### （8）地域社会との連携

お話ボランティアをはじめ、手芸ボランティア、書道ボランティア、音楽療法ボランティアなど多くのボランティアの協力により、ご利用者様と地域の交流を図る事ができました。また、ご利用者様の家族や地域の方々に対して、施設内外の行事や活動状況のお知らせを行い広く施設の広報を行いました。

## 5. 医 務 室

ノロウイルスやインフルエンザ等の感染症にかからないように、全職員で研修を行い実践対応しました。異常の早期発見に始まり、感染の疑いのある利用者の対応、隔離等を実施。

また、職員が施設に感染症を持ち込まないように体調管理にも気をくばりました。結果、今年度は患者ゼロにする事が出来ました。

年々、施設で終末期を迎える事を希望されるご家族様も増え、園熟さんが家族と共に安らかな終末を迎えられるように対応しました。不安を感じさせないように職員の方から声掛けを行いました。

穏やかな日常生活を送れるように医療情報提供、感染防止対策、健康管理を重点に下記の項目を実地しました。

- (1) バイタルチェック (検温、脈拍) . . . . . 毎日実施  
 血 圧 測 定 . . . . . 毎週日曜日実施  
 体 重 測 定 . . . . . 毎月一回実施

- (2) 健康診断  
 4月 入所者及び職員の健康診断  
 10月 入所者の健康診断  
 12月 職員の腰椎健診 (介護職のみ) 夜勤者の健康診断

- (3) 歯科検診  
 H27年5月19日 1回実施

- (4) インフルエンザ予防接種  
 10月半ばから11月下旬にかけて入所者、職員実地

- (5) リハビリテーション  
 理学療法士指導のもと、毎月第2、4火曜日実地。  
 それ以外の日は各利用者に合わせて日常生活訓練を適宜実施。

(6) 受診状況 (実人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
<b>本館</b>	17	13	11	14	6	20	8	16	27	15	15	12
<b>新館</b>	10	6	5	11	4	3	4	4	8	5	8	2

(7) 施設での看取り実施状況

- 新館 1名  
 本館 4名

## (8) 入院状況

	4月1日～9月30日	10月1日～3月31日
本館	18名	23名
新館	11名	11名

## (9) 職員研修

情報・サービス向上委員会との連携

- ・バイタルサイン（血圧測定）について

感染症対策委員会と連携

- ・職員会議のときに毎月有熱者、入院者について情報提供実施。

褥瘡委員会との連携

- ・褥瘡のある入所者の現状報告、対応について情報提供実施。

看取り委員会と連携

- ・日々の全身状態報告

## 6. 厨 房

### (1) 基本方針

家庭の味を基本とし、日本独特の四季に応じた食事を提供する事により、味だけでなく雰囲気からも食事を楽しんで頂ける形式を作りました。また、日々の食事摂取状況、体重の増減などの身体的変化、食事状況を把握、ご利用者様の栄養管理を徹底し、元気に生活して頂けるようにしました。  
衛生管理面にも気を付け、食中毒を出さない管理をしました。

### (2) 業務内容

- ① 身体計測と科学的データを基に他職種を交え栄養所要量の検討。
- ② 加齢に伴う身体状況の変化による咀嚼力低下に応じた細かいケアの充実。
- ③ 食事制限がある方等には、特に注意を払い不満を持たないような献立作成の検討。
- ④ 配膳、下膳、介助、嗜好調査等によってご利用者様とコミュニケーションを深め、心のふれあう食生活環境の構築。

(3) 利用者様の食事形態について

○現在の食事形態

(本館：合計51名、入院者 1名 入所：47名 短期 5名)

常食	常食きざみ	常食小きざみ	全粥	全粥きざみ
12	4	1	4	11
全粥小きざみ	全粥ペースト	ペースト	流動	合計
6	1	4	8	51

(新館：合計32名、入院者 2名 入所：30名 短期 4名)

常食	常食きざみ	常食小きざみ	全粥	全粥きざみ
12	3	1	3	11
全粥小きざみ	全粥ペースト	ペースト	流動	合計
0	0	0	2	34

○主食区分

(本館：合計51名、入院者 1名 入所：47名 短期 5名)

常食	全粥	ペースト粥	流動	合計
17	22	4	8	51

(新館：合計32名、入院者 2名 入所：30名 短期 4名)

常食	全粥	ペースト粥	流動	合計
16	14	0	2	32

○副食区分

(本館：合計51名、入院者 1名 入所：47名 短期 5名)

常菜	きざみ	小きざみ	ミキサー	ペースト	流動食	合計
16	15	7	0	5	8	51

(新館：合計34名、入院者 0名 入所：30名 短期 4名)

常菜	きざみ	小きざみ	ミキサー	ペースト	流動	合計
15	14	1	0	0	2	32

(4) 嗜好調査実施結果

①実施状況

	本館	新館
調査人数	25名	19名

②特養で好まれる献立

- ・主食 寿司・いなり寿司
- ・主菜 刺身・煮魚・焼き魚・天ぷら・煮物・焼肉
- ・おやつ まんじゅう・ケーキ・果物・煎餅

- (5) 喫茶コーナーについて  
ご利用者様と共に手作りおやつを作りました。ホットケーキ、クレープ、焼きそば、お好み焼き、プリンアラモード等を召し上がって頂き、食の楽しさを感じて頂きました。
- (6) 通所介護センターについて  
プリン・あんみつ・おはぎの手作りおやつを厨房より提供しました。またとん汁やおしるこを作り、とても喜んで召し上がって頂きました。
- (7) 選択メニューについて  
年に1～2回程度、ご利用者様に希望のメニューを選んで頂く選択メニューを実施しました。
- (8) 行事食について  
毎月お好みメニューや誕生日食を行いました。その他に正月・敬老会は折詰弁当箱を使用して昼食の提供をしたところ、「外食の様な豪華な気分を味わう事が出来た。」と喜んで頂く事が出来ました。

## 平成27年度実施行事食

月 日	行 事	内 容	おやつ
4月 1日	誕生日食	うなぎちらし飯、春野菜の天ぷら、若竹汁、フルーツ	桜のカットケーキ
5月 1日	誕生日食	赤飯、ミックスフライ、若竹煮、菜の花お浸し、澄まし汁	紫芋ブッセ
5月 5日	こどもの日	魚のホイル焼き、小松菜しめじ胡麻和え、はりはり漬け、とろろ昆布汁	柏餅
6月 1日	誕生日食	赤飯、豚肉の味噌炒め、ポテトサラダ、かき玉汁、フルーツヨーグルト	カットケーキ
7月 1日	誕生日食	赤飯、とんかつ、金平ごぼう、たくあん、かきたま汁	カットケーキ
7月 7日	七 夕	ご飯、ピザ風チキン、卵豆腐、山芋のわさび酢和え、味噌汁	七夕ゼリー
7月25日	納涼祭	ポークカレー、大根サラダ、福神漬け、ジョア	今川焼き
8月1日	誕生日食	赤飯、ミックスフライ、切干の煮付け、らっきょう、味噌汁	カットケーキ
9月 1日	誕生日食	赤飯、鶏肉の胡麻だれ焼き、ひじきの煮付け、お浸し、かき玉汁	レアチーズケーキ
9月15日	敬老会	栗おこわ、天ぷら、筑前煮、ほうれん草のポン酢和え、漬物、かき玉汁、杏仁豆腐	モンブランケーキ
9月21日	敬老の日	押し寿司、豆乳茶碗蒸し、山芋と菊の和え物、りんごの赤ワイン煮澄まし汁	紅白饅頭
10月 1日	誕生日食	赤飯、天ぷら、さつま芋と切り昆布の煮物、青しその実漬け味噌汁	人形焼
11月 1日	誕生日食	赤飯、白身魚の野菜あんかけ、凍り豆腐の旨煮、とろろ昆布汁フルーツ	キャラメルカットケーキ
12月 1日	誕生日食	赤飯、松風焼き、ワサビ和え、とろろ昆布汁、あんみつ	レアチーズケーキ
12月24日	クリスマスメニュー	炊き込みピラフ、海老フライ&星コロッケ、スモークサーモンのマリネ、クラムチャウダー、フルーツ	いちごショートケーキ
12月31日	大晦日	年越し蕎麦、かぶの甘酢漬け、みかんの牛乳寒天	蒸しパンケーキ
1月 1日	元旦 (朝)	一口御飯、お雑煮、だし巻き卵、黒豆、松前漬け	
1月 1日	元旦 (昼)	赤飯、紅茶煮豚、卵の茶巾、お煮しめ、栗きんとん、海老、かまぼこ、紅白なます、澄まし汁	甘酒
1月 2日	正月	押し寿司、海老フライ、鶏肉炊き合わせ、伊達巻、昆布巻き、木目羊羹、甘酢生姜、澄まし汁	お汁粉
1月 3日	正月	煮込みうどん、二色浸し、さつま芋とりんごの重ね煮	干支饅頭
1月 7日	七 草	七草粥、厚揚げといんげんの煮物、チーズ、味噌汁	カップケーキ
2月 1日	誕生日食	赤飯、ぶりの照り焼き、ポテトサラダ、漬物、味噌汁	もみじ饅頭
2月 3日	節 分	助六寿司、筑前煮、澄まし汁、フルーツ	ロールケーキ
3月 1日	誕生日食	赤飯、鶏のから揚げ、山芋のわさび酢和え、青しその実漬け、味噌汁	レアチーズケーキ
3月 3日	雛祭り	ちらし寿司、豆乳茶碗蒸し、菜の花の天ぷら、澄まし汁、三色寒天	桜餅

## 7. 相 談 員

- ① ご利用者様の状況に変化が生じた時や、必要に応じご家族様に電話や面会時に対応しました。
- ② 各種行事案内等その都度連絡をしました。
- ③ ご利用者様の預かり金に関しては、面会時等にご家族様に報告しました。
- ④ ご利用者様やご家族様との信頼関係が築けるよう出来るだけ多く声をかけました。
- ⑤ ボランティアの受け入れを行い、施設を理解していただけるよう努力しました。
- ⑥ ショートステイの稼働率向上のため、居宅介護支援事業所のケアマネージャーとの情報交換や連携に努めました。
- ⑦ 家族会（ぬくもり会）納涼祭バザー等家族会との連絡調整に努めました。
- ⑧ 施設見学希望者には、施設の雰囲気と実際の環境を実感していただける様対応してきました。
- ⑨ 定期的に入所判定会議を開催し、それに従って順次入所対応の働きかけを行いました。
- ⑩ 入所待機者には、定期的に電話連絡をし、対応しました。

## 8. 消防訓練について

総合訓練では、特に自力避難困難者の誘導や救出訓練、夜間における避難及び初期消火及び通報訓練に重点を置き実施しました。

## 9. 職員研修について

施設内研修だけでなく、施設外で開催される研修にも積極的に参加し、習得した知識は施設で情報を共有し、今後の業務に生かせるよう努めました。

## 10. 各種実績一覧表

各種実績表については以下のとおり

- ・短期入所事業実績
- ・市町村別入居者数
- ・入居者要介護度別一覧表
- ・外出、外泊、面会等実績
- ・年齢別入居者状況
- ・在籍期間状況
- ・日常生活について（食事形態、排泄状況、入浴状況、洗面更衣状況、移動状況）
- ・介護体験受入状況
- ・ボランティア受入状況
- ・行事食
- ・施設内研修一覧表
- ・施設外研修一覧表
- ・事故ヒヤリ報告書
- ・防災研修実施報告書



### 短期入所事業実績

	本館(定員10名)			新館(定員10名)		
	利用日数	延べ利用者数	新規利用者数	利用日数	延べ利用者数	新規利用者数
4月	300	278	0	300	257	4
5月	310	281	0	310	246	3
6月	300	286	0	300	239	4
7月	310	264	0	310	248	1
8月	310	240	0	310	272	2
9月	300	294	1	300	260	0
10月	310	315	0	310	247	1
11月	300	222	0	300	204	1
12月	310	173	1	310	212	1
1月	310	180	0	310	204	0
2月	280	167	0	280	184	0
3月	310	223	0	310	188	1
合計	3,650	2,923	2	3,650	2,761	18
月平均		244	0.2		230	1.5

### 市町村別入居者数

	本館	新館
銚田市	48	28
行方市	1	0
小美玉市	0	1
日立市	0	1
合計	49	30

### 入居者要介護度別一覧表

	本館(定員50名)		新館(定員30名)		備考
	男性	女性	男性	女性	
要介護1	0	1	0	0	平均介護度 本館男性 3.7 本館女性 3.8
要介護2	0	4	0	5	
要介護3	1	11	1	4	
要介護4	3	15	3	10	
要介護5	2	12	1	6	新館男性 4.0 新館女性 3.7
合計	6	43	5	25	

### 外出・外泊・面会等実績

(本館)

	1~2回	3~5回	5回超	10回以上
外出	3	3	1	1
外泊	3	0	0	0
(回数)	0~5回	6~15回	16~30回	30回超
面会	31	12	3	3

(新館)

	1~2回	3~5回	5回超	10回以上
外出	9	3	1	1
外泊	3	1	0	1
面会	0~5回	6~15回	16~30回	30回超
	11	6	5	8

### 年齢別入居者状況

	本館		新館		備考
	男性	女性	男性	女性	
～64歳	0	0	0	1	最高年齢 本館 男性 89歳 女性 103歳
65～69歳	1	0	1	0	
70～74歳	1	1	1	0	
75～79歳	0	3	0	2	最低年齢 本館 男性 67歳 女性 73歳
80～84歳	2	9	2	1	
85～89歳	2	10	0	5	
90～94歳	0	13	1	11	新館 男性 65歳 女性 54歳
95歳～	0	7	0	5	
合計	6	43	5	25	

### 在籍期間状況

	本館		新館		備考
	男性	女性	男性	女性	
3ヶ月未満	1	11	0	5	
3ヶ月～1年未満	0	0	0	0	
1年～2年未満	2	7	1	4	
2年～3年未満	0	4	1	2	
3年～4年未満	1	7	2	3	
4年～5年未満	0	1	0	1	
5年以上	2	13	1	10	
合計	6	43	5	25	

### 日常生活について

#### (1) 食事形態

		自立	要介助				その他	合計
			一部介助	全介助	経管栄養	CVポート		
本館	男性	5	0	0	0	1	0	6
	女性	24	4	6	3	3	1	41
	計	29	4	6	3	4	1	47
新館	男性	2	0	2	0	0	0	4
	女性	13	3	6	1	1	0	24
	計	15	3	8	1	1	0	28

#### (2) 排泄状況

		自立	要介助			合計
			トイレ誘導	オムツ	カテーテル	
本館	男性	1	0	3	2	6
	女性	1	20	17	3	41
	計	2	20	20	5	47
新館	男性	0	2	3	0	5
	女性	2	12	10	1	25
	計	2	14	13	1	30

#### (3) 入浴状況

		自立	要介助（一般浴）		要介助		合計
			全介助	半介助	中間浴	機械浴	
本館	男性	0	0	0	2	4	6
	女性	0	0	0	8	33	41
	計	0	0	0	10	37	47
新館	男性	0	0	0	0	5	5
	女性	0	3	6	0	16	25
	計	0	3	6	0	21	30

## (4) 洗面更衣状況

		洗 面				更 衣			
		自立	一部介助	全介助	計	自立	一部介助	全介助	計
本 館	男性	0	4	2	6	1	2	3	6
	女性	12	16	13	41	2	21	18	41
	計	12	20	15	47	3	23	21	47

新 館	男性	1	1	3	5	0	2	3	5
	女性	7	5	13	25	2	10	13	25
	計	8	6	16	30	2	12	16	30

## (5) 移動状況

		自 立			要介助			寝たきり	合計
		歩行	杖	車イス	手引き	歩行器	車イス		
本 館	男性	1	0	1	0	0	3	1	6
	女性	3	0	16	1	3	11	7	41
	計	4	0	17	1	3	14	8	47

新 館	男性	0	0	0	1	0	4	0	5
	女性	2	0	5	0	0	17	1	25
	計	2	0	5	1	0	21	1	30

## 平成27年度介護体験受入状況

依 頼 先	内 容	人数 (名)
旭中学校	職場体験	4
銚田南中学校	職場体験	4
銚田二高	職場体験	1
いばらき中央福祉専門学校	介護福祉士養成	5

## 慰問・ボランティア受入状況

氏 名	実 人 数	内 容
Y 様	1	手芸
T 様	1	手芸
唄と日本舞踊友の会 様	7	歌や踊り
H様、A様、W様	4	楽器を使用した音楽療法
書道ボランティア	3	書道
舞楽華	7	琉球舞踊
桜本獅子舞粋親會	7	獅子舞披露
M 様	1	介護 (敬称略)
K 様	1	介護

平成27年度外部研修一覧

研修名	開催時期	参加職種	講師	研修内容
認定調査員研修	4月23日	相談員		
		介護職	茨城県長寿福祉課職員 他	「認定調査に関する基本的な考え方と注意点」他
		所長		
施設一般検査に係る説明会	4月24日	事務長	茨城県保健福祉課職員 他	「27年度の重要検査項目、留意点」他
新任職員研修	5月7日 ～ 8日			「福祉制度の動向」
		介護職	大学および研究機関講師	「記録の書き方」
			茨城県社会福祉協議会職員	「あいさつまナー」他
認定調査員研修	5月25日	相談員		
		介護職	茨城県長寿福祉課職員 他	「認定調査に関する基本的な考え方と注意点」他
		所長		「グループ討論」他
平成27年度社会福祉主事資格認定通信講座	6月7日 ～11日	介護職	社会福祉法人中央福祉学院 職員	「社会福祉主事スクーリング」他
茨城県栄養士専門研究会研修会	6月10日	栄養士	日本栄養士会福祉事業部 政安静子先生	「福祉栄養士に関わる法規と制度を理解する」他
鹿行地区栄養士研修会	6月11日	栄養士	特別養護老人ホーム美健荘 阿久津裕美子氏	「航空機能に応じた介護食への取り組み」他
施設長・管理者研修	6月16日	事務長	医療センター福祉連携サービス部長 他	「より良い援助を求めて」他
平成27年度リスクマネジメント研修	7月9日	相談員	㈱インソース 永淵貴史氏	「リスクマネジメント」他
		所長		
改正社会福祉法とマイナンバー制度セミナー	7月27日	施設長	茨城県老人福祉施設協議会職員 他	「マイナンバー制度の概要と対応」他
平成27年度クレーム対応強化研修	8月5日 ～ 9日	所長	有限会社 オフィスマルチェロ	「クレーム対応のポイント」
			代表 田中 路子氏	「クレーム対応のステップ」他
社会法人新会計基準実践講習	8月17日 ～ 19日	相談員	宮内会計事務所税理士 宮内真木子氏	「経理と会計の実務」
				「新しい会計」他
OJTマネジメント研修	8月26日 ～ 27日	相談員	林経営・労務コンサルティングオフィス	「リーダーの人間力向上」他
			代表 林 正人氏	
鹿行地区栄養士研修会	9月16日	栄養士	鉦田保健所衛生課 中山課長氏	「食中毒が起きた時の対応について」他
鉦田保健所管内院内感染研修	9月17日	看護師	鉦田保健所管内院内感染対策ネットワーク	「現場で生かせる・感染対策の基本講座」他
接遇・コミュニケーション技術向上研修	9月28日	介護職	日本総合研究所 代表 高橋 啓子氏	「介護職員の求められるサービスとは」他
認知症フォーラム	10月1日	介護職	鹿島病院院長 高濱 浩輔氏	「認知症の症状と治療」他
		介護職		
27年度アクティビィワーカー研修	10月7日	介護職	遊戯研究家 三宅 邦夫氏	「みんなが生き生きする遊び」他
鹿行地区栄養士研修会	10月8日	栄養士	三信化工株式会社 千葉氏	「身体能力に応じた食器の選び方」
マイナンバー制度対策セミナー	10月14日	課長	内田洋行	「マイナンバー制度」
看取りケア研修会	10月26日	介護職	芦花ホーム 石飛 幸三氏	「利用者の尊厳について」他
平成27年度ユニットリーダー研修講義	11月4日	介護職	ユニットケア推進センター職員	「ユニットケアについて講義」
	6日			
平成27年度ユニットリーダー研修 実習	11月16日 ～ 20日	介護職	老人ホームみなみ風 職員	「ユニットケアについて実習」
平成27年度鹿島医師会講話会	11月18日	所長	いきいき診療所 院長 荒井 康之氏	「たたかう医療」他
介護支援専門員実務従事者基礎研修	11月25日 ～29日	相談員	介護労働安定センター茨城支部	「介護支援専門員実務従事者基礎研修」
		所長		
鹿行地区複数事業所連携4回研修	11月25日	介護職	水戸市西部高齢者支援センター	「認知症の基礎知識」他
		介護職	センター長 石橋さつき氏	
第10回鹿島認知懇話会	12月16日	施設長	横浜市立大学医学部 名誉教授 小阪 憲司氏	「レビー小体型認知症の臨床と介護」他

平成27年度外部研修一覧

研修名	開催時期	参加職種	講師	研修内容
平成27年度ユニットケア施設管理者研修	1月6日 ～ 8日	相談員	ユニットケア推進センター職員	「ユニットケアの理念」他
平成27年度社会福祉主事資格認定通信講座	1月22日 ～ 26日	介護職	社会福祉法人中央福祉学院 職員	「社会福祉主事スクーリング」
多職種交流会	1月26日	施設長	白十字総合病院外来看護師 岸田 のぶ氏	「退院から外来看護」他
鹿行地区栄養士研究会	2月9日	栄養士	オリエンタル酵母工業職員	「各種食品素材」他
社会法人新会計基準実践講習	2月10日 ～ 12日	相談員	宮内会計事務所税理士 宮内眞木子氏	「決算手続き」他
平成27年度鉾田市要介護認定調査員研修	2月22日	相談員 所長 介護職	NPO法人 茨城県ケアマネジャー協会 理事 若松 幸子氏	「がん末期の在宅生活を支える介護保険制度」
平成27年度鹿行地区複数事業所連携事業6回研修	2月24日	所長 介護職	こころ元気研究所所長 鎌田 敏氏	「こころ元気に仕事をするには」
平成27年度社会施設等給食担当職員研修	3月4日	栄養士	東京大学大学院 教授佐々木 敏氏	「日本人の食事摂取基準について」

平成27年度内部研修一覧表

No.	研修名	開催時期	参加職種	講師	研修内容
1	高齢者虐待防止法について	5月15日	全職員	法令遵守・権利擁護・ 高齢者虐待防止委員会	高齢者虐待防止法について学ぶ
2	身体拘束廃止についての取り組みについて	5月15日	全職員	安全対策・身体拘束廃止 委員会	身体拘束について学ぶ
3	食中毒について	6月19日	全職員	給食委員会	食中毒について学ぶ
4	ターミナルケアについて	6月19日	全職員	感染症対策・看取りケア 委員会	ターミナルケアの指針の見直しを行う
5	高齢者虐待防止法について	6月19日	全職員	法令遵守・権利擁護・ 高齢者虐待防止委員会	高齢者虐待防止法について学ぶ
6	手洗いについて	7月15日	全職員	感染症対策・看取りケア 委員会	手洗いの方法について学ぶ
7	高齢者虐待防止法について	7月15日	全職員	法令遵守・権利擁護・ 高齢者虐待防止委員会	高齢者虐待防止法について学ぶ
8	高齢者虐待防止法について	8月15日	全職員	法令遵守・権利擁護・ 高齢者虐待防止委員会	高齢者虐待防止法について学ぶ
9	介護事故について	8月15日	全職員	安全対策・身体拘束廃止 委員会	介護事故分析について学ぶ
10	マイナンバーについて	8月15日	全職員	敦賀総務課長	マイナンバーについて学ぶ
11	日常生活自立支援事業について	9月17日	全職員	法令遵守・権利擁護・ 高齢者虐待防止委員会	日常生活自立支援事業について学ぶ
12	マイナンバーについて	10月20日	全職員	敦賀総務課長	マイナンバーについて学ぶ
13	危険予知トレーニング	10月20日	全職員	安全対策・身体拘束廃止 委員会	介護の危険予知について学ぶ
14	地域包括支援センターについて	11月20日	全職員	法令遵守・権利擁護・ 高齢者虐待防止委員会	地域包括支援センターの活用方法を学ぶ
15	感染症について	11月20日	全職員	感染症対策・看取りケア 委員会	インフルエンザ・ノロウイルスについて学ぶ
16	ストレスチェック制度について	12月18日	全職員	小川事務局長	ストレスチェック制度について学ぶ
17	リスクマネジメントについて	12月18日	全職員	安全対策・身体拘束廃止 委員会	リスクマネジメント規定の見直しを行う
18	介護予防サービスについて	12月18日	全職員	法令遵守・権利擁護・ 高齢者虐待防止委員会	介護予防サービスについて学ぶ
19	認知症について	12月18日	全職員	古川施設長	レビー小体型認知症について学ぶ
20	インフルエンザについて	1月19日	全職員	感染症対策・看取りケア 委員会	インフルエンザの対応について学ぶ
21	個人情報保護制度について	1月19日	全職員	法令遵守・権利擁護・ 高齢者虐待防止委員会	個人情報保護制度について学ぶ
22	震災時の対応について	3月20日	全職員	防災・防犯委員会	震災時の対応について学ぶ

## 事故ヒヤリ報告書

### (1) 月別事故ヒヤリ件数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
二六年度	事故	17	20	20	15	17	19	12	17	22	20	18	11	208
	ヒヤリ	26	34	41	28	39	30	33	24	25	25	23	19	347
	計	43	54	61	43	56	49	45	41	47	45	41	30	555
二七年度	事故	17	17	23	22	12	9	12	15	20	14	17	13	191
	ヒヤリ	15	20	13	21	14	11	16	15	10	10	14	9	168
	計	32	37	36	43	26	20	28	30	30	24	31	22	359

### (2) 種類別事故件数

		転倒	転落	怪我	医療	その他	計
26	事故	51	34	61	14	53	213
27	事故	53	43	52	16	27	191

## 平成27年度防災研修実施報告書

実施日	実施場所	訓練内容	参加者
7月15日	本館、新館	夜間想定消火・通報・避難訓練 新人職員対象：消防機器の取り扱い 方法の説明	日勤の職員 東湖園利用者
8月10日	グループホーム	GH 夜間想定消火・通報・避難訓練	GH 職員、 GH 利用者
1月26日	本館、新館 デイ、グループ ホーム	緊急連絡網を使用した通報訓練	全職員
3月20日	東湖園本館 食堂ホール	地震対応研修	全職員
3月22日	本館、新館 デイ、グループ ホーム	夜間想定消火・通報・避難訓練	全職員(入り、明けを除く) 東湖園、デイ、グループホーム利用者



## [通所介護センター東湖園]

27年度は職員の知識・技術の向上を図り、ご利用者様・ご家族様からより一層信頼されるデイサービス作りに努めてきました。

### [サービスの内容]

- (1) ご利用者様お一人お一人に満足して頂けるようにアンケートを実施し、より質の良いサービスの向上に努めました。(散髪のご希望者が多く、ご要望に応じてきました。)
- (2) 機能訓練については、個々に合わせた目標に沿ってリハビリを進めてきました。毎月の体重測定や定期的に握力測定を行い、身体把握に努めました。また、ロコモティブ体操を行い、下肢筋力の低下防止に努めました。
- (3) 毎月恒例の誕生会に保育園児を招待し、地域交流のふれあいの場を設けてきました。
- (4) 家庭的な雰囲気を作るため、昼食はご利用者様と一緒にとりながら身体状況を把握し、より多くのコミュニケーションを図る事に努めました。
- (5) 入浴の際に使用している温泉水はご利用者様より大好評を得ることが出来ました。また、浴室内を四季折々のレイアウトで装飾する事で、露天風呂気分を味わって頂きました。
- (6) 介護予防の実施については、ご利用者様の事を配慮し、サービス選択の幅を広げていけるよう取り組みました。
- (7) 職員の手作りによるゲームやレクレーションが好評を得ました。
- (8) 園外活動(花見・ドライブ・買い物等)や年中行事(納涼祭・運動会・敬老会等)などご意見やご要望を伺いながら実施する事が出来ました。
- (9) 送迎時の事故防止策として、運行前に点検表に基づいたチェックを行い、トラブル防止の徹底を図りました。また、「緊急時対応マニュアル」を整備し、万全を期しました。  
施設内で起こりえる事故を未然に防ぐ為、危険物撤去等の環境整備に努めました。ご利用者様の急変時には、家族・病院への連絡等、適切な処置に努めました。
- (10) 事故を未然に防ぐ為にヒヤリハットを常に意識し、報告書を書く事で職員全員が多くの「気づき」をいち早く共有する事に努めました。
- (11) ご家族様への報告・コミュニケーション等を大切に行いました。(電話・連絡帳・送迎時)

平成27年度 年間利用者数

通所介護利用者状況

介護予防利用者状況

月	延べ人数(名)	1日平均人数(名)	月	延べ人数(名)	1日平均人数(名)
4月	414	13.8	4月	96	3.2
5月	396	12.8	5月	94	3
6月	366	12.2	6月	51	1.7
7月	401	12.9	7月	65	2.1
8月	376	12.1	8月	69	2.2
9月	418	13.9	9月	67	2.2
10月	440	14.2	10月	65	2.1
11月	420	14.0	11月	65	2.2
12月	434	14.0	12月	71	2.3
1月	389	12.5	1月	71	2.3
2月	394	13.6	2月	61	2.1
3月	404	13.0	3月	53	1.7
合計	4,852	13.3	合計	828	2.3

通所介護センター平成27年度年間行事

4月	誕生会 22日 花見 6日～12日 喫茶コーナー 13日～19日(焼きそば・桜茶とフルーツあんみつ) 鯉のぼり見学 27日～5月3日
5月	誕生会 26日 菖蒲湯 1日～7日 喫茶コーナー 11日～17日(ホットサンド・和菓子) 作品作り 18日～24日(紫陽花塗り絵)
6月	誕生会 24日 花の湯 1日～7日 作品作り 8日～14日(七夕に向けた短冊づくり) 喫茶コーナー 15日～21日(ほどやき・黒蜜寒天)
7月	誕生会 28日 作品作り 1日～12日(納涼祭ポスターの塗り絵貼り絵) 喫茶コーナー 13日～19日(クレープ・ピザ) 納涼祭 25日
8月	誕生会 27日 作品作り 1日～7日(秋の風景、貼り絵) 喫茶コーナー 8日～14日(かき氷、水ようかん) 海岸ドライブ 17日～23日
9月	誕生会 28日 作品作り 1日～7日(カレンダーの塗り絵) 喫茶コーナー 8日～14日(お好み焼き・蒸しパン) 敬老会 15日～21日
10月	誕生会 27日 喫茶コーナー 4日～10日(スイートポテト・サツマイモパンケーキ) 作品作り 11日～17日(かかしづくり) 運動会 18日～24日
11月	誕生会 30日 作品作り 1日～7日(クリスマスの塗り絵) 喫茶コーナー 8日～14日(クリームシチュー・豚汁) クリスマス飾りつけ 15日～21日
12月	誕生会 24日 作品作り 1日～7日(門松づくり) 喫茶コーナー 8日～14日(シューケーキ・オニオンスープ) ゆず湯 15日～21日 クリスマス会 19日～25日
1月	誕生会 26日 おとそ 4日～10日 作品作り 11日～17日(富士の貼り絵)
2月	誕生会 27日 豆まき 1日～3日 作品作り 4日～10日(春の貼り絵) 喫茶コーナー 11日～17日(お好み焼き、チョコパフェ) あかつき保育園発表会 22日～24日
3月	誕生会 14日 花の湯 1日～7日 作品作り 8日～14日(季節の作品作り) 喫茶コーナー 15日～21日(鈴カステラパフェ、フルーツ黒蜜寒天)

## 〔居宅介護支援事業所東湖園〕

居宅介護支援事業については、ご利用様が住み慣れた地域の中で生活を送る事が出来るようご利用様のご希望に沿った介護サービス・医療サービス・生活環境・近隣の援助体制等、フォーマル・インフォーマルサービスを活用した介護サービス計画を立て、各関係機関と担当者会議を通じて密接に連携をとりながら、ご利用様の生活全般を支えることに努めました。

### ○ 事業実績

年間利用者数(男性227名、女性655名) 月平均利用者数(73.5名)

	要支援 1・2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	27年度	26年度
4月	3	19	25	17	6	1	71	71
5月	2	22	28	16	6	1	75	69
6月	2	20	28	10	7	5	72	72
7月	1	28	28	10	7	4	78	68
8月	1	22	27	10	7	4	71	69
9月	1	25	25	12	9	4	76	68
10月	1	26	24	10	10	5	76	67
11月	1	26	24	7	11	5	74	71
12月	1	24	27	8	7	5	72	67
1月	1	22	25	10	7	4	69	67
2月	1	25	26	14	7	4	77	68
3月	1	24	27	11	6	2	71	70
27年度 合計(人)	16	283	314	135	90	44	882	—
26年度 合計(人)	54	209	254	160	125	50	—	827

○ 要介護認定調査 0件

○ その他活動報告

平成27年	4月16日	第1回	銚田市地域ケアシステム推進事業サービス調整会議 (福祉事務所)
平成27年	5月21日	第2回	銚田市地域ケアシステム推進事業サービス調整会議 (福祉事務所)
平成27年	6月18日	第3回	銚田市地域ケアシステム推進事業サービス調整会議 (福祉事務所)
平成27年	7月16日	第4回	銚田市地域ケアシステム推進事業サービス調整会議 (福祉事務所)
平成27年	8月20日	第5回	銚田市地域ケアシステム推進事業サービス調整会議 (福祉事務所)
平成27年	9月17日	第6回	銚田市地域ケアシステム推進事業サービス調整会議 (福祉事務所)
平成27年	10月15日	第7回	銚田市地域ケアシステム推進事業サービス調整会議 (福祉事務所)
平成27年	11月19日	第8回	銚田市地域ケアシステム推進事業サービス調整会議 (福祉事務所)
平成27年	12月17日	第9回	銚田市地域ケアシステム推進事業サービス調整会議 (福祉事務所)
平成28年	1月21日	第10回	銚田市地域ケアシステム推進事業サービス調整会議 (福祉事務所)
平成28年	2月18日	第11回	銚田市地域ケアシステム推進事業サービス調整会議 (福祉事務所)
平成28年	3月17日	第12回	銚田市地域ケアシステム推進事業サービス調整会議 (福祉事務所)

## [在宅介護支援センター東湖園]

### ○今年度の実施状況

- (1) 高齢者が要支援、要介護にならないように、介護予防の視点から介護者教室を実施しました。
- (2) 一人暮らしの高齢者の実態を把握し、要介護者の発掘に努め、必要に応じて介護保険、福祉サービスなどの申請代行を行い、高齢者が安心して生活できるように支援しました。
- (3) 毎月高齢者世帯、一人暮らしの方の自宅を訪問し安否確認を行いました。  
一人暮らしの高齢者に認知症状の方が増えており、特に困難な事例は地域包括支援センター職員、又は、介護福祉課職員と同行訪問をし、担当民生委員の協力も得ながら問題解決に努めました。

### ○活 動 報 告

平成27年	5月15日	第1回介護者教室開催（柏熊研修センター）
平成27年	10月23日	第2回介護者教室開催（東湖園会議室）
平成27年	11月1日	第3回介護者教室開催（青山公民館）
平成27年	4月16日	第1回銚田市在宅介護支援センター担当会議
平成27年	5月21日	第2回銚田市在宅介護支援センター担当会議
平成27年	6月18日	第3回銚田市在宅介護支援センター担当会議
平成27年	7月16日	第4回銚田市在宅介護支援センター担当会議
平成27年	8月20日	第5回銚田市在宅介護支援センター担当会議
平成27年	9月17日	第6回銚田市在宅介護支援センター担当会議
平成27年	10月15日	第7回銚田市在宅介護支援センター担当会議
平成27年	11月19日	第8回銚田市在宅介護支援センター担当会議
平成27年	12月17日	第9回銚田市在宅介護支援センター担当会議
平成28年	1月21日	第10回銚田市在宅介護支援センター担当会議
平成28年	2月18日	第11回銚田市在宅介護支援センター担当会議
平成28年	3月17日	第12回銚田市在宅介護支援センター担当会議

## 平成27年度銚田市在宅支援センター運営事業状況調査実績

事業所： 在宅支援センター東湖園

## 1. 相談者

項 目		本年度(人)	前年度(人)	
相談実人数		67	74	
(訪問相談実人数 再掲)		22	21	
相談延人数	電 話	家 族	31	32
		本 人	3	2
		関係機関	6	3
		そ の 他	3	11
	来 所	家 族	7	15
		本 人	0	4
		関係機関	2	0
		そ の 他	1	2
	訪 問	家 族	2	4
		本 人	12	12
		関係機関	0	0
		そ の 他	0	3
合 計		156	183	
時間外の人員 (相談延人員 再掲)	夜 間	0	0	
	休 日	0	5	
福祉用具展示・相談		0	1	

## 2. 保健医療福祉サービスの利用適用(申請代行)人数

項 目	本年度(人)	前年度(人)	項 目	本年度(人)	前年度(人)
(包括)			(社会福祉)		
生活管理指導員派遣事業	0	0	身体障害者関係	0	0
生活指導短期宿泊事業	0	0	精神障害関係	0	0
介護用品支給事業	0	0	緊急通報システム	0	1
徘徊高齢者家族支援事業	0	0	訪問理美容	0	0
在宅介護慰労金支給事業	0	0	計	0	1
計	0	0	(その他)		
(事業所)			その他制度利用	0	4
配食サービス	0	1			
高齢者手当	0	0			
計	0	1	合 計	0	6

## 3. 会議開催回数等

会 議 区 分	本年度(回)	前年度(回)
在宅介護支援センター担当者会議	10	12
地域ケアサービス調整会議	11	12
	0	0
	0	0
	0	0
	0	0

平成27年度銚田市在宅支援センター運営事業状況調実績

事業所： 在宅支援センター東湖園

4. 相談内容

内 容	本年度(件)	前年度(件)
介護保険について	38	42
施設入所について	5	16
介護方法について	1	0
認知症について	0	0
高齢者虐待について	0	0
保健福祉サービスについて	3	0
医療について	2	1
住宅改修等について	0	0
経済に関することについて	0	0
家庭に関することについて	0	0
生活に関することについて	18	22
施設全般(その他)	0	7
計	67	88

5. 高齢者実態把握

(1) 台帳整備件数

	本年度(件)	前年度(件)
新 規	7	4
廃 止	3	1

年度末(件)	
整備件数	23
廃止件数	3

(2) 実態把握件数

	本年度(件)	前年度(件)
訪問によるもの	14	4
その他	0	0

(3) 安否確認件数

	本年度(件)	前年度(件)
訪問によるもの	336	355
その他	153	72

## [グループホーム百歳万歳]

共同生活介護に基づき、ご利用者様個々の生活歴などを尊重し、家庭的な雰囲気・環境作りに配慮し、ご利用者様が安心して日常生活が送れるよう支援しました。

また、下肢の筋力低下を防止する為、散歩あるいは生活リハビリを取り入れ下記の通り実施しました。

### 1. 暮らしの支援・充実

行事を通じて、地域や家族との交流を持つ事で、楽しいひとときを過ごしていただき、地域の一員である事を認識すると共に、その人らしい日常生活が送れる様支援しました。

### 2. 認知症高齢者の理解と受容

認知症についての理解を深め、自分の出来る喜びと達成感のある毎日が送れるように様々な「かかわり」を大切にし、信頼関係を構築してきました。また職員の更なる質の向上に努めました。

### 3. 地域との交流

誕生会等を通じて定期的に交流を図り、地域の催し物にはすすんで参加し、生活を豊かなものにして来ました。

### 4. 事故防止と安全な生活

提出されたヒヤリハットを職員が共有し、事故を未然に防いだり、ご利用者様の健康管理や状態の変化をはじめとし、常にリスクマネジメントを意識し、安全な生活を提供しました。

### 5. 運営推進会議の充実

運営推進会議を充実させ、委員からの意見を基に業務に反映させる等、協力体制を築き開かれた運営を図りました。

### 6. 医療連携体制の整備

銚田病院との連携、24時間連絡可能な看護師の確保をし、健康管理、医療連携体制を強化しました。

### 7. 通所介護・介護予防通所の受け入れ

出来る限り通所、介護予防通所の受け入れをし、在宅での生活が継続出来るように支援しました。

また、グループホームでの楽しみを見つけて頂き、入所者との交流が図れる環境を提供しました。



## 市町村別入居者一覧表

平成28年3月31日現在

市 町 村	壹番館 入居者数	貳番館 入居者数
銚 田 市	9名	9名

## 要介護度別一覧表(壹番館)

平成28年3月31日現在

	男 性	女 性
要 支 援2	0	0
要介護度1	0	2
要介護度2	0	3
要介護度3	0	2
要介護度4	0	0
要介護度5	1	0
合 計	5	14
平均要介護度	5	2

## 要介護度別一覧表(貳番館)

平成28年3月31日現在

	男 性	女 性
要 支 援2	0	0
要介護度1	2	1
要介護度2	1	1
要介護度3	1	2
要介護度4	0	1
要介護度5	0	0
合 計	7	13
平均要介護度	1.7	2.6

## 年齢別入居者状況(壹番館)

平成28年3月31日現在

	男 性	女 性
70～79歳	—	1名
80～84歳	—	1名
85～89歳	—	2名
90～94歳	1名	2名
95～99歳	—	1名
合 計	91	617
最高年齢	91歳	97歳
最低年齢	91歳	79歳
平均年齢	91歳	88.1歳

## 年齢別入居者状況(貳番館)

平成28年3月31日現在

	男 性	女 性
70～79歳	1名	—
80～84歳	—	2名
85～89歳	3名	2名
90～94歳	—	1名
95～99歳	—	—
100～104歳	—	—
合 計	333	431
最高年齢	87歳	93歳
最低年齢	74歳	80歳
平均年齢	83.2歳	86.2歳

百歳万歳通所介護利用人数(壺番館・式番館)

	人数／月		延べ日数	
4 月	5	人	36	日
5 月	5	人	35	日
6 月	5	人	34	日
7 月	5	人	36	日
8 月	5	人	25	日
9 月	3	人	16	日
10月	2	人	13	日
11月	3	人	21	日
12月	3	人	20	日
1 月	3	人	18	日
2 月	3	人	20	日
3 月	3	人	14	日

平成27年度ボランティア受け入れ状況

月 日	ボランティア氏名	内 容
5月26日	M 様	唱歌を歌う
6月23日	Y 様	ふくろうの切り絵
7月28日	M 様	童謡を歌う
8月25日	Y 様 T 様	壁飾り作成
9月22日	M 様	唱歌を歌う
10月27日	Y 様	お月見の切り絵
11月24日	M 様	唱歌を歌う
12月22日	Y 様	羽子板の切り絵
1月26日	M 様	唱歌を歌う
2月23日	Y 様 T 様	椿の切り絵
3月29日	M 様	唱歌を歌う。

## 平成27年度 行事实施状況

月 日	行 事	内 容	
4月2日	桜花見	市内の桜の花を見学する。	貳番館
4月3日	桜花見	市内の桜の花を見学し、ばんどう太郎で昼食を実施する。	老番館
4月18日	ドライブ	大竹海岸・安塚公園で菜の花見学	老番館
4月18日	園外活動	ばんどう太郎でおやつ外食	貳番館
4月22日	誕生会	あかつき保育園児を招待し、歌や遊戯を披露してもらう。	老番館/貳番館
5月1日	鯉のぼり見学	ふれあいランドにて鯉のぼり見学。ばんどう太郎で外食を実施する。	老番館
5月4日 ～5日	端午の節句	菖蒲湯を実施する。	老番館/貳番館
5月5日	端午の節句	どら焼き作りを実施する。	貳番館
5月13日	誕生会	あかつき保育園児を招待し、歌や遊戯を披露してもらう。	老番館/貳番館
6月4日	園内活動	梅の実収穫、梅ジュース作りを実施する。	貳番館
6月23日	誕生会	あかつき保育園児を招待し、歌や遊戯を披露してもらう。	老番館/貳番館
6月25日	園外活動	大洗水族館を見学し、外食を実施する。	貳番館
7月7日	園内活動	七夕祭、短冊に願い事を書き、笹に飾る。 素麺、フルーツポンチゼリー等の行事メニューを楽しむ。	老番館/貳番館
7月23日	誕生会	あかつき保育園児を招待し、歌や遊戯を披露してもらう。	老番館/貳番館
7月23日 31日	園内活動	スイカ割りを実施する。	貳番館
7月25日	納涼祭	東湖園との合同納涼祭に参加する。	老番館/貳番館
8月4日	園内活動	かき氷作りを実施する。	貳番館
8月5日	園内活動	フルーツポンチ作りを実施する。	老番館
8月20日	園内活動	フルーツポンチ作りを実施する。	貳番館
8月26日	誕生会	あかつき保育園児を招待し、歌や遊戯を披露してもらう。	老番館/貳番館
8月28日	鉾田祭礼	東湖園新館玄関前で山車見学。	老番館/貳番館
9月15日	敬老会	祝膳を提供し、プレゼントをお渡しする。	老番館/貳番館
9月18日	敬老の集い	あかつき保育園に招待され、交流をする。	老番館/貳番館
9月21日	敬老の日	紅白饅頭を頂く。	老番館/貳番館
9月23日	秋分の日	手作りおはぎを提供する。	老番館/貳番館
9月27日	十五夜	芋茶巾（老番館）たこ焼き（貳番館）作りをする。	老番館/貳番館
9月28日	ドライブ	大竹方面へドライブに行く。	老番館
10月3日	園外活動	あかつき保育園運動会に招待され、園児と交流する。	老番館/貳番館
10月5日	園外活動	ばんどう太郎にて外食を実施する。	老番館
10月12日	ドライブ	大竹方面へドライブに行く。	老番館
10月15日	園内活動	東湖園運動会に参加する。	老番館/貳番館
10月19日	園内活動	グループホームにて運動会を実施する。	老番館/貳番館
10月24日	園外活動	うまかっぺふえすたを見学し、出店で外食する。	老番館
10月25日	十三夜	たこ焼き作りをして味わう。	老番館/貳番館
10月31日	園外活動	鉾田公民館で開催された鉾田市文化祭を見学する。	老番館/貳番館
11月9日	園外活動	ばんどう太郎にて外食を実施する。	貳番館
11月25日	誕生会	あかつき保育園児を招待し、歌や遊戯を披露してもらう。	老番館/貳番館

## 平成27年度 行事实施状況

月 日	行 事	内 容	
12月22日	交流会	あかつき保育園に招待され、交流をする。	老番館/式番館
12月22日	冬至	ゆず湯を実施する。	老番館/式番館
12月25日	クリスマス会	クリスマス御膳、ケーキを召し上がって頂き、プレゼントを渡す。	老番館/式番館
1月2日	園内活動	獅子舞の見学。	老番館/式番館
1月2日	園内活動	書初めを実施する。	老番館/式番館
1月7日	人日の節句	七草粥を提供し、召し上がって頂く。	老番館/式番館
1月11日	園内活動	鏡開きを実施する。	老番館/式番館
1月15日	園内活動	小正月 あずき粥を提供する。	老番館
1月19日	誕生会	あかつき保育園児を招待し、歌や遊戯を披露してもらう。	老番館/式番館
2月3日	節分祭	豆まきを行い一年の無病息災	老番館/式番館
2月9日	園内活動	お好み焼きを作り、提供する。	式番館
2月23日	園外活動	あかつき保育園の発表会に参加する。	式番館
2月24日	園外活動	あかつき保育園の発表会に参加する。	老番館
2月24日	誕生会	あかつき保育園児を招待し、歌や遊戯を披露してもらう。	老番館/式番館
3月3日	ひな祭り	昼食にちらし寿司、おやつに桜饅頭を提供する。	老番館/式番館
3月8日	誕生会	あかつき保育園児を招待し、歌や遊戯を披露してもらう。	老番館/式番館
3月20日	写真展見学	銚田中央公民館で地域の高齢者と交流を図る。	式番館